

◎フルタイドディスクス, △エアゾール [外]

【重要度】 【一般製剤名】フルチカゾン プロピオン酸エステル (U) Fluticasone Propionate 【分類】吸入ステロイド剤

【単位】ディスクス: ◎100 μ g/BL (60BL/個), △50 μ g エアゾール [120吸入用]

【常用量】1回100 μ g 1日2回 [最大800 μ g/日]

【用法】1日2回吸入

【透析患者への投与方法】常用量 (5)

【保存期CKD患者への投与方法】常用量 (5)

【特徴】抗炎症作用はベクロメタゾンプロピオン酸エステルの約2倍。

【主な副作用・毒性】刺激感, 口腔カンジダ症, 口内炎, 味覚異常, 嘔吐, 高血圧, 動悸, 関節痛, 筋肉痛, 頭痛, 倦怠感, クッシング症候群, 顔面浮腫, 不安, 易刺激性など

【モニターすべき項目】副腎機能, コルチゾール, 小児における成長・発達, 吸入技術, 肺機能

【吸収】経口投与した場合20%以下。乾燥粉末を吸入装置で吸入すると肺には10~20%しか到達しない。残りの80%は飲み込まれているが消化管からはあまり吸収されず、未変化体のまま糞便中に排泄される (11)

【F】1%以下 [po] (1) ディスクス吸入投与時16.6%, ロタディスク11.9% (1) 初回通過効果を100%近く受けてほとんど血中に移行しないため、経口投与でも点鼻や吸入投与でも全身作用はほとんど示さない (11)

【tmax】吸入後30分 (11) 30min~1hr (1)

【代謝】CYP3A4で代謝 (1) 吸収された未変化体は肝初回通過効果によりほぼ100%が活性のない17 β -カルボン酸体に変換 (1)

【排泄】肺で吸収されなかったものは未変化体のまま糞便中に排泄される (1) 尿中への排泄は代謝物のみで5%以下 (1,U) 【CL】874mL/min (1) 【腎CL】0.1mL/min (1) 【腎CL/総CL】0.000125% (1)

【t1/2】3.1 [1.7~5.3] hr (11) 7.8hr [iv] (U)

【蛋白結合率】81~95% (1) 91% (U)

【分布】乾燥粉末を吸入装置で吸入すると肺には10~20%しか到達せず残りの80%は飲み込まれている (11) 【Vd】258L/man (1) 4.2L/kg (U)

【MW】500.57

【透析性】蛋白結合率, Vdともに大きいため透析では除去されにくいと思われる (5)

【TDMのポイント】TDMの対象にはならない【O/W係数】15100 [1-オクタノール水系] (1)

【相互作用】CYP3A4阻害剤との併用に注意 (1) リトナビルはCYP3A4の強い阻害剤で、併用時に血中フルチカゾン濃度の上昇と血中コルチゾールの低下が認められている (1)

【更新日】20210710

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。